

じしゃく
磁石

かんじ盤

解説書



『磁石かんじ盤』の特長

駒の片面は一文字の漢字、もう片面はイラストが印刷してあります。



盤の片面は一文字の漢字、もう片面はイラストが印刷してあります。



駒は、幼児でも持ちやすく安心な大きなサイズです。



注意 (ちゅうい)

保護者の方へ 必ずお読みください。

- 駒は口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 保護者のもとで遊ばせてください。
- 安全のため、破損、変形した商品は、使用しないでください。
- 駒を投げたり、ぶつけたりするなど乱暴に扱わないでください。思わぬ事故の原因になります。
- 駒を置く盤は、中に鉄板を使用しています。投げるなど、乱暴に扱わないでください。また、使用目的以外で絶対に遊ばないでください。盤はシートで保護しておりますが、シートが破損して中の鉄板が飛び出したり、鉄板がめくれあがったりすると思わぬ事故の原因になります。ご使用の都度、お手元の商品をご確認ください。

ねらいと効果

漢字を覚えることで記憶力を高め、文字への興味を促します。

幼児が漢字を覚えるなんて難しいのでは…と大人は思うかもしれませんが、漢字は形に特徴があり、また覚える手がかりが多いため、ひらがなより覚えやすい文字です。イラストと漢字をマッチさせる遊びをすることで、ことばを覚え、文字への興味を促します。

識別力を高めます。

盤のイラストや文字と駒を一つひとつ対応させていく遊びのなかで、子どもたちはイラストの形や文字の形のちがいを少しずつ区別して認識していきます。似かよった文字もきちんと判別でき、それぞれ順序よく並べられるようになることで、識別力が養われます。

指先の感覚を高めます。

駒をくり返し置く作業を通して、指先の運動機能を高めます。

おうちのかたへ

- どの遊びでもお子さまが難しそうでしたら、ちょっと手助けをお願いします。できればお手本を示し、いっしょにやって、ひとりできるように導きます。完成する達成感を味わうことはお子さまの自信をつけるためにもとても大切なことです。
- うまくできたり、完成できたら「すごい」「よくできたね」などほめてあげてください。ちょっとしたほめ言葉や語りかけが自分からやろうとする意欲につながります。
- 成長を確認するためには過去のお子さまの状態と比べることが必要です。過去と比べるためには記録することが大切です。記録をとればほめることばがたくさん見つかります。人と比べず過去のお子さまと比べて成長をほめるためにも記録を付けるようにしましょう。
- 最初は駒を2、3個置くだけの状態から、やがて全部置けるようになります。駒を置く時間を計りましょう。くり返すごとに時間が短くなることで集中力が身につきます。だらだらとするのではなくしっかりと目標を持って時間を計ることが大切です。(記録シートをご利用ください。)

[illegible]

記録シート（コピーしてお使いください。）

[illegible][illegible]

はじめは全部置けることを目標にして、8分、6分と目標を決めてじょじょに早くできるように練習しましょう。

磁石盤シリーズ

(全4点)



磁石すうじ盤30

年齢のめやす
1.5歳以上



磁石すうじ盤100

年齢のめやす
3歳以上



磁石あいうえお盤
(すうじ盤50)

年齢のめやす
1.5歳以上



磁石かんじ盤

年齢のめやす
1.5歳以上

※この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
品質管理には万全を期しておりますが、万一品質に不都合がありましたらご連絡ください。

磁石盤をはじめ、くもんの教具のお問い合わせ先

くもん出版

〒108-8617 東京都港区高輪4-10-18 京急第1ビル 13F
0120-373-415

ホームページ <http://www.kumonshuppan.com/>
e-mail info@kumonshuppan.com

公文式教室では 随時入会を受け付けています。

公文式独自の教材と、経験豊かな指導者の適切な指導
で、お子さまの学力・能力をさらに伸ばします。

お近くの教室や公文式についての
お問い合わせは

ミンナニ ヒャクテン

0120-372-100

受付時間 9:30～17:30 土・日・祝日をのぞきます。

都合で教室に通えないお子さまのために、
通信学習制度を設けています。

通信学習の資料のご希望や、通信学習
についてのお問い合わせは

0120-393-373

受付時間 9:30～17:30 土・日・祝日をのぞきます。

公文教育研究会ホームページアドレス
<http://www.kumon.ne.jp/>

KUMON

公文教育研究会